



国立大学法人 秋田大学 情報データ科学部



出願手続

出願はインターネットからになります。

学生募集要項および出願書類(令和6年8月頃公表予定)は秋田大学受験生ポータルサイト内「入試の要項」のページ(下記のURLまたは二次元コード)からアクセスの上、ダウンロードしてください。

秋田大学受験生ポータルサイト「入試の要項」

https://www.akita-u.ac.jp/honbu/exam/ex_kind.html



アクセス



- 秋田まで
 - 飛行機
 - 札幌から 約1時間
 - 東京から 約1時間
 - 名古屋から 約1時間30分
 - 大阪から 約1時間30分
 - 新幹線
 - 東京から 約4時間
 - 仙台から 約2時間15分
- JR秋田駅から、秋田大学手形キャンパスまで約1.3km
 - 徒歩: 秋田駅東口から約15分
 - バス: 秋田駅西口バスのりば12番線から秋田中央交通手形山大学病院線 約5分「秋田大学前」下車

令和7年度 総合型選抜

入試案内

デジタル社会で活躍する
ITエンジニアやデータサイエンティストを
育成します!

文系の方も理系の方も受験できます!



秋田大学 総務企画課 新学部設置準備室

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1
Tel.018-889-2268
E-mail: ds_somu@jimu.akita-u.ac.jp



2024年7月発行

総合型選抜Ⅰ

◆出願資格

総合型選抜Ⅰに出願することのできる者は、次のいずれかに該当する者となります。また、合格した場合、入学を確約することができる者となります。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和7年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和7年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条(第6号を除く)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者

◆選抜方法

- ◎ 大学入学共通テストは課しません。
- ◎ 講義を実施し、受講後に提出するレポートおよび面接を評価して選抜します。
- ◎ 講義のテーマは、試験当日に提示します。
- ◎ 面接には、数学分野に関する知識についての試問が含まれます。

◆募集人数

情報データ科学科 20名

◆選抜日程

出願期間	令和6年9月24日(火)～9月30日(月)必着
選抜期日	令和6年10月12日(土)
合格発表日	令和6年11月1日(金)
入学手続期間	令和6年11月7日(木)～11月13日(水)

※出願はインターネットからになります。
詳細は学生募集要項を確認してください。

総合型選抜Ⅱ

◆出願資格

総合型選抜Ⅱに出願することのできる者は、次のいずれかに該当する者となります。また、合格した場合、入学を確約することができる者となります。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和7年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和7年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条(第6号を除く)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者

◆選抜方法

面接を実施し、大学入学共通テストと面接の結果を総合して選抜します。

面接には、学力に関する試問は含まれません。

◆募集人数

情報データ科学科 10名

◆選抜日程

出願期間	令和6年12月11日(水)～12月17日(火)必着
選抜期日	令和7年1月24日(金)
合格発表日	令和7年2月12日(水)
入学手続期間	令和7年2月18日(火)～2月19日(水)

※出願はインターネットからになります。
詳細は学生募集要項を確認してください。

求める人物像(アドミッション・ポリシー)

情報データ科学部では、IoTやビッグデータ等の情報技術の知識を身に付け、統計学やAI等による高度なデータ解析能力を養い、さらに、これらを実践的に活用し新たな価値を創造することができる能力を修得し、ITエンジニアやシステムエンジニア、データサイエンティスト等として、社会の様々な分野で活躍できる「デジタル人材」の育成を目指しており、次のような人を求めています。

- ① 情報学・データサイエンスを学ぶために必要な数学や英語の基礎学力を身に付けている人
- ② 論理的に物事を考え、自身の考えを文章あるいは口頭で表現できる人
- ③ 情報社会に深い関心と興味を持ち、社会課題の解決及び新たな価値の創造に強い意欲を持っている人
- ④ 基本的なコミュニケーション力を備え、多様な考えや意見に耳を傾けて対話できる人

情報データ科学部の概要

情報データ科学部では、情報学とデータサイエンスに関する体系的な教育課程を編成しており、これらの知識や技能を基礎から学ぶことができます。さらに、企業・官公庁等と連携して実施する課題解決型授業等を通じて、これらを実践的に活用できる能力を身に付け、「人間情報学」、「防災・エネルギー情報」、「知能ロボティクス」の応用科目を学んで取り組む卒業研究を通じて、新たな価値を創造できる力を養います。



総合型選抜に関するQ&A

Q1 文系出身でも受験し学ぶことができますか？

A はい。総合型選抜Ⅰ・Ⅱは、高校における学びが文系・理系のどちらでも受験可能な出題範囲を設定しています。また、本学部では、高校の数学Ⅲを卒業要件外の授業で学ぶことができ、安心して履修することができます。

Q2 総合型選抜Ⅰの面接で口頭試問を行うのはなぜですか？

A 大学の授業を理解するために必要となる数学の基礎学力を判定するためです。

Q3 総合型選抜Ⅰのときに受講する講義のレポートは、どのようなものですか？

A 講義を受講した後、講義に関係する課題が出題されますので、解答および自身の考え等をまとめ、レポートとして提出していただきます。

Q4 講義には高等学校で習う範囲外の内容を含むそうですが、レポートを書くためにどのような準備をすればよいですか？

A 講義には高等学校で学習する範囲外の内容も含まれますが、その場で十分に説明しますので、特別な知識は不要です。日々の授業において、要点をメモしたり、疑問を持ってより深く考えたりする等、日々の授業を通して新たな概念を理解する力を磨いてください。レポートを書くことについては、自分の考えをまとめる力と、文章や数式、図などを用いて論理的に説明する力を磨いてください。

Q5 どのようなテーマの講義ですか？

A 情報データ科学部の母体となる現理工学部人間情報工学コースの過去の講義テーマは以下のとおりです。参考にしてください。
◎R6 情報理論と符号理論・IoTネットワークサービス
◎R5 視線の計測と利用